

やすらぎ短信

令和4年
8月号

「今中」先祖のまつり

お盆といえは、お墓参り、盆踊り、灯籠流しなど、ご先祖様の御霊をお迎えし、祈りを捧げて再び送り返す行事が毎年行われます。ご先祖様の姿は、



見ることは叶いませんが、そのために多くの国民が帰省し大移動致します。普段ばらばらに暮らす家族が、お盆には一同に会して互いに感謝を示し、ご先祖様からの繋がりがや家族親族の絆を大切にすることは、素晴らしい日本人の風習です。「今」健康に平和に暮らせていることもご先祖様のお蔭であり、「今」を大切に次世代にしっかりと繋げることが我々の使命であります。その教えを神道では「今中」（いまなか）といいます。

戦没者慰霊祭のご案内

来る八月十五日、忠魂碑にて「戦没者慰霊祭を斎行致します。祖国の平和と繁栄を祈りつつ誇り高く散っていったご英霊に感謝の誠を捧げ、世界の平和をお祈り致します。

日時 八月十五日 午前九時より
場所 浦幌神社境内、忠魂碑前



無事かえる祈願祭のご案内

八月二十一日、バイクの交通安全を祈願する「無事かえる祈願祭」を斎行致します。今回も昨年同様に北海道警察様、十勝機動警察隊様（白バイ）とともにバイク安全運転推進運動を兼ねた祈願祭を致します。昨年よりコロナの影響もあ

り、バイクの免許をとられた方が増えたそうです。今後も痛ましい事故が起こらないようにライダーの皆様と共に交通安全を祈願したいと存じます。ご希望の方は左記のとおり、お申込みください。

日時 八月二十一日（雨天中止）
① 午前九時・② 午前十一時より
③ 午後一時・④ 午後三時
各三十名ずつ



場所 浦幌神社境内

玉串料 三千円よりお気持ち

※申し込みは、浦幌神社ホームページ又は、電話にてお願い致します。

<http://www.urahorojinja.org/>

電話 015-576-2448

※当日はキッチンカーも出店致します。

第九回癒しの杜作品展のご案内

特別展示 西口賢治龍筆

来る九月二日

(金) ～ 四日

(日) に浦幌神

社社務所にて、

標記作品展を開

催致します。出



展者は癒し工房 燈さんのキャンドル作品、tsumugusさんのオルゴナイト作品、陶の杜さん陶芸作品です。また、特別展示と致しまして、西口賢治さんの龍筆を展示、販売致します。西口賢治さんは、沖縄県の「アトリエスペース夢」を活動拠点として活躍されている龍筆家(アーティスト)です。龍筆という龍をイメージした書を通じてボランティア活動を展開、カンボジア、ケニア、インド、チベットなどの学校や孤児院など建設に寄付をされており、全国の学校やPTAでも講演されており、全国の学校のご来場をお待ちしております。

空手道の子どもと花植え

去る七月二日、石原英之様よりリシマ

キアの苗五百株をご奉納いただき、浦幌

町空手道少年団の子どもたちと植栽致

しました。この活動は今年で十五回、子

どもたちにボランティアの大切さを伝

える活動として毎年、石原様よりご奉納

いただいております。リシマキアの花は、

今回で四千株となりました。この花は、

夏にかけて、星形の小さな黄色い花を咲

かせ、地面いっぱいには花が広がります。

子どもたちの奉仕が実を結び、たくさん

の花が咲くように祈っております。

ご奉納ご奉仕に感謝申し上げます。



北海道初の氣龍画奉納

去る七月十日、

氣龍画師の日幸

知さんと薩摩琵琶

奏者の黒田拓

さんの奉納ライ

ブペインティン

グが殿内で行わ

れ、約六十名の方が参列しました。日幸

知さんは全国の寺社で氣龍画を奉納さ

れており北海道は初上陸。静寂な殿内に

響きわたる琵琶の音色の中、流れるよう

な筆さばきで、躍動感のある二体の氣龍

を描きました。日本人の大切にしてきた

「慈しみ」の精神を感じました。ご奉納

心より感謝申し上げます。

浦幌神社行事予定

八月一日 月次祭

八月十五日 月次祭 戦没者慰霊祭

発行 浦幌神社社務所

北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一

電話 〇一五・五七六・二四四八